

輝け！シン尾花沢中

真理のとびら うちひらく 希望にもえる わが学園

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

北村山中学校総合体育大会を振り返って②

今回は、卓球部、剣道部、陸上競技部の副部長の振り返りを紹介します。

卓球部 副部長 柴田鉄汰さん



大会から学んだ「努力する大切さ」と「礼儀」を、これからの部活動や学校生活に生かしたいと思います。なぜなら、努力すれば必ずいい結果になると思ったからです。また、日常生活で礼儀を大切にし、あたりまえのことをあたりまえに行うことで、残り少ない学校生活を楽しいものにしていきたいです。

剣道部 副部長 押切蒼空さん（※田中陽来さんも副部長ですが、代表して蒼空さんに書いてもらいました）



大会では、1本とられてもあきらめずに自分から攻めていくことで、勝てる未来があるということを学びました。そして、日々の部活動で、仲間とチームワークを高めることで、チーム全体の気持ちも盛り上がり、チーム全体が「全力で取り組もう」という気持ちになることが分かりました。この大会を通して、日々の1回1回の練習に全力で取り組もうという気持ちになりました。

陸上競技部 副部長 有路太陽さん



今回 800m と 400m に出場し、スプリントはとてもよくなってきたのですが、体力不足という改善点をみつけることができました。しかし、改善点だけでなく、スタートやスパートのかけ方など、レース内でのよい点もたくさんみつけることができました。結果としては、400m 1位、800m 2位と、よい成績を残すことができました。

県中学校総合体育大会では 400mでは 51 秒前半、800m では 1 分 59 秒の全中標準タイムを切ることを目標にしつつ、県で 4 位以内に入り、東北中学校体育大会への出場と全国中学校体育大会への出場を叶えられるよう、日々の練習に向き合っていきたいです。

大会で学んだことを生かして「目の前の活動に精一杯取り組もう」「現在を大切にしていこう」という前向きな気持ちが伝わってきて、私自身うれしい気持ちでいっぱいになりました。

シン尾中生の頑張りは、頑張った生徒だけでなく仲間や保護者の皆様、地域の方々にも「活力」を与えることになることを改めて実感したところです。

【文責：校長 工藤雅史】